
Stone Catalogue

LUCE D'AURORA



VOL.2
2026 AUTUMN

Himalayan Golden Healer Quartz



ヒマラヤ・ゴールドンヒーラー

「ゴールドンヒーラー」は、黄色～黄金色を帯びた水晶に用いられる流通名です。

この色合いは、水晶の表面や内部に含まれる鉄を含む鉱物や酸化鉄などによって生じることがあります。

鉱物学的には水晶（Quartz）であり、「ゴールドンヒーラー」は正式な鉱物名ではありません。ヒマラヤ産のものでは、透明な水晶と黄褐色の色合いが重なり、独特の表情を見せます。

Himalayan “Golden Healer” Quartz

Golden Healer is a trade name for quartz with yellow to golden coloration, often associated with iron-bearing minerals or iron oxides. Mineralogically, it is quartz.

Himalayan Quartz sword Cluster



ヒマラヤ水晶

ヒマラヤ山脈周辺では、地殻変動によって形成された
岩石の割れ目や空隙に、
熱水から水晶が成長したと考えられています。

ひとくちに「ヒマラヤ水晶」といっても、産地や形成環境によって、
細長い結晶、太く短い結晶、透明度の高いもの、内包物を含むものなど、
その姿はさまざまです。

同じ SiO_2 からできた水晶でも、成長した環境の違いによって多
彩な表情が生まれることがわかります。

Himalayan Quartz

Quartz from the Himalayan region occurs in a wide variety of forms.
Differences in geological setting and growth conditions
can affect crystal shape, clarity, color, and inclusions.

Ganesh Himal Quartz



ガネーシュヒマール水晶

ネパール中部のガネーシュヒマール山域から産出する水晶です。透明度の高い結晶や、緑泥石などの内包物を含む標本が流通しています。ヒマラヤ地域の水晶は、産地や形成環境によって結晶形や透明度、内包物の種類が大きく異なります。ガネーシュヒマール産の水晶も、一つひとつ異なる表情をもつことで知られています。

Ganesh Himal Quartz

Quartz from the Ganesh Himal region of Nepal occurs in a variety of forms, including clear crystals and specimens with mineral inclusions such as chlorite. Each specimen reflects its individual growth history.

Smoky Quartz from Gaurishankar, Nepal



ガウリシャンカール産 スモーキークォーツ

ネパール・ガウリシャンカール山域から産出した煙水晶です。
煙水晶の褐色～黒褐色は、水晶中の微量成分と天然放射線の影響によって
生じる色に関係しています。
今回展示する標本では、透明感を残しながら灰褐色～スモーキーな色合いを
観察できます。ヒマラヤ産水晶の中でも、
無色透明な水晶とは異なる落ち着いた表情を楽しめる標本です。

Smoky Quartz from Gaurishankar

This smoky quartz comes from the Gaurishankar region of Nepal.
Its gray to brown coloration is related to color centers produced in the crystal
structure by natural irradiation.

Arkansas Quartz



アーカンソー産水晶

アメリカ・アーカンソー州は、透明度の高い美しい水晶の産地として知られています。水晶は主に岩石中の割れ目や空隙に、シリカを含む熱水から成長しました。無色透明で光沢の強い結晶が多く、細長いポイントや群晶など、さまざまな形で産出します。

Arkansas Quartz

Arkansas, USA, is well known for its clear and lustrous quartz crystals. These crystals formed from silica-rich fluids in fractures and cavities within the rock.

Herkimer Quartz



ハーキマー・クォーツ

アメリカ・ニューヨーク州ハーキマー郡周辺で産出する水晶です。
古いドロマイト岩の空洞の中で成長し、両端に結晶面をもつ
「両錐（ダブルターミネーテッド）」の美しい結晶が
多く見られることで知られています。
母岩に大きく接することなく空洞の中で成長できたため、
両側に先端が形成された結晶が見られます。
高い透明度と強い光沢をもつものも多く、
「ハーキマーダイヤモンド」と呼ばれますが、
鉱物学的にはダイヤモンドではなく**水晶（Quartz / SiO_2 ）**です。

Herkimer Quartz

Herkimer quartz is found in cavities within dolostone in New York, USA.
It is well known for its naturally double-terminated crystals,
often with exceptional clarity and luster. Despite the nickname
“Herkimer Diamond,” it is quartz, not diamond.

Zeca de Souza Quartz



ゼカ・デ・ソウザ産水晶

ブラジル・ミナスジェライス州のゼカ・デ・ソウザ鉱山周辺から産出する水晶です。
透明感のある結晶や、照りの強い結晶面をもつ標本が見られます。
同じ産地の中でも、結晶の太さや形、透明度、内包物などには違いがあり、
それぞれ異なる成長の記録を観察できます。

Zeca de Souza Quartz

Quartz from the Zeca de Souza locality in Minas Gerais, Brazil, is known
for clear, lustrous crystals.
Specimens vary in shape, clarity, and inclusions,
reflecting different crystal growth conditions.

Lemurian Seed Quartz



レムリアンシード

「レムリアンシード」は、主にブラジル産の水晶に用いられてきた
流通名・文化的名称です。

鉱物学的には通常の水晶体（Quartz / SiO_2 ）で、独立した鉱物種ではありません。

特徴として、柱面に見られる横方向の条線や、
細長い結晶形がよく挙げられます。

ただし、こうした条線はレムリアンシードだけに見られるものではなく、
ほかの水晶体にも現れます。

「レムリアンシード」という名称は、2000年前後にクリスタルヒーリングの
分野で広まり、古代レムリア文明と結びつけた物語とともに流通しました。

鉱物学的な分類名ではなく、天然石文化の中で生まれた
呼び名として知られています。

Lemurian Seed Quartz

“Lemurian Seed” is a trade and cultural name for quartz, especially material originally associated with Brazil. The horizontal striations often described as “Lemurian ridges” are natural growth features that can also occur on ordinary quartz.

Zagi Mountain Quartz



ザギマウンテン水晶

パキスタン北西部のザギ山周辺から産出する水晶です。
透明なものから、黄褐色・スモーキーな色合いを帯びたもの、
各種鉱物を含むものまで、さまざまな表情の標本が流通しています。
一部の標本では、エジリンなどの鉱物を伴ったり、
内包したりするものも見られます。
色や内包物の種類によって、一つひとつ異なる特徴を観察できます。

Zagi Mountain Quartz

Quartz from the Zagi Mountain area of Pakistan occurs in a variety of colors and forms. Some specimens contain or occur with minerals such as aegirine, giving them distinctive inclusions and color patterns.

Morion

from Hirukawa-Tahara, Gifu, Japan



岐阜県中津川市 黒水晶

岐阜県中津川市蛭川田原産の黒水晶です。

黒水晶は、煙水晶（Smoky Quartz）の中でも特に色が濃く、
黒色に近いものを指します。

水晶の色は、結晶中に含まれる微量元素や天然放射線の影響によって
生じる色中心により変化します。

今回展示する標本は非常に濃い色合いをもち、
光を当てることでわずかに内部の透明感を観察できます。

Morion from Hirukawa-Tahara

Morion is a very dark variety of smoky quartz. Its dark color is related to color centers formed in the crystal structure through natural irradiation. This specimen from Gifu, Japan, shows an especially deep black to smoky coloration.

Quartz

from the Arakawa Mine, Akita, Japan



荒川鉱山産 水晶 Weight: 99g

秋田県の荒川鉱山から産出した水晶です。荒川鉱山はかつて銅などを産出した鉱山で、水晶をはじめさまざまな鉱物が知られています。今回展示する標本は、小さな水晶結晶が集まって形成された群晶（クラスター）です。透明な一本の結晶とは異なり、多数の結晶が集まることで独特の立体的な姿を見せています。

Quartz from the Arakawa Mine

This quartz specimen comes from the historic Arakawa Mine in Akita, Japan. It forms a cluster of many small crystals, creating a very different appearance from a single quartz point.

Japan-Law Twin Quartz from Naru Island, Nagasaki, Japan



奈留島産 日本式双晶 Size: 1.7 × 1.2 × 0.2 cm

長崎県五島市・奈留島産の水晶です。

この標本は、2つの水晶結晶が一定の結晶学的な関係で結びついた日本式双晶（Japan-law twin）と呼ばれるタイプです。

日本式双晶は、2つの結晶が特徴的な角度で接して成長するため、平たいV字形やハート形、蝶のような姿になることがあります。

単に2つの結晶が偶然くっついたものではなく、決まった結晶学的規則に従って成長した「双晶」です。

Japan-Law Twin Quartz

This specimen from Naru Island, Nagasaki, Japan, is a Japan-law twin. Two quartz crystals grew together in a specific crystallographic relationship, producing the characteristic flat V- or heart-like form.

Moldavite



モルダバイト

モルダバイトは、約1,500万年前に現在のドイツ南部で起きた隕石衝突によって形成されたと考えられている天然ガラスです。

隕石そのものではなく、衝突の高温と衝撃によって地表の物質が溶け、飛散して急速に冷え固まったものです。

主にチェコ共和国で産出し、独特の緑色と表面の凹凸が特徴です。モルダバイトは産出地域が限られ、近年は良質な標本の流通量も少なくなっていることから、現在では天然ガラスの中でも非常に高額で取引されることがあります。

Moldavite

Moldavite is a natural impact glass formed about 15 million years ago by a meteorite impact in what is now southern Germany. It is found mainly in the Czech Republic and is known for its distinctive green color. Fine specimens have become increasingly expensive in today's market.

Gibeon Meteorite



ギベオン隕石

ギベオン隕石は、ナミビアで発見された鉄隕石です。

主に鉄とニッケルからなり、宇宙空間で非常にゆっくり冷却されたことで、内部に独特の結晶組織が形成されました。

研磨して酸処理すると、ウィドマンシュテッテン構造と呼ばれる幾何学的な模様が現れることがあります。

これは鉄とニッケルを主成分とする合金が、長い時間をかけてゆっくり冷えたことで生まれた構造です。

ギベオン隕石は、ナミビアの広い範囲から多数の破片が発見されており、回収量が比較的多いため、鉄隕石の中では市場でもよく見かける種類のひとつです。流通量が多くても、ギベオンそのものは宇宙から地球へ飛来した本物の隕石です。

Gibeon Meteorite

The Gibeon meteorite is an iron meteorite found in Namibia. It is composed mainly of iron and nickel and can display the characteristic Widmanstätten pattern when polished and etched. Many fragments have been recovered over a wide area, which is